

三つの方針（令和6年度）

広島県尾道南高等学校 定時制課程（普通科）

1 教育目標

建学の精神である「明明徳」を継承し、常に自分を磨き、自分の誇りとアイデンティティーを確立するとともに、母校を愛し、社会に貢献できる人材を育成します。

2 育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）

- (1) 基礎的、基本的な知識、技能そしてマナーを身につけている生徒
- (2) 自己肯定感が高く豊かな人間性を身につけている生徒
- (3) 想像力が豊かで他者と協働できる生徒

3 教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

「総合的な探究の時間」の学びを基に、『自己理解→他者理解→仲間意識→帰属意識』と段階を踏みながら、教育活動を組み立てています。

授業

ティームティーチングで基礎・基本を徹底し、併せて ICT 機器等を駆使して協働的な学び・個別最適な学びを実践することによって、「一人も置いていかない」授業を展開しています。

人間関係づくり

学校行事の工夫を積極的に図っています。生徒相互の結びつきを強める企画を、生徒会中心で主体的に実施し、尾三地区の定時制高校合同運動会等で「チーム南高」として活動しています。同窓会や公民館等、地元の尾道市を始めとする地域との繋がりも深めています。また、自らの過去を振り返り、現在の自分を磨き、未来の自分を展望していく営みとして生活体験文の作成にも取り組んでいます。

4 入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

高等学校卒業へ向けて強い意志があると同時に、社会とのつながりを大事にして真面目に学ぶ意欲と態度をもつ生徒を求めています。